



2024年10月24日

株式会社アドバンスト・メディア

AI 音声認識文字起こし支援アプリケーション 「ScribeAssist」を、埼玉県が全庁導入 ～全職員にライセンスを配付し、議事録作成業務を効率化～

株式会社アドバンスト・メディア（本社：東京都豊島区、代表取締役会長兼社長：鈴木清幸 以下、アドバンスト・メディア）は、議事録ソリューションを一元化したプラットフォーム「VoXT One（ボクストワン）」にて提供している、国内シェア No.1[※]の AI 音声認識 AmiVoice を搭載し文字起こし支援アプリケーション「ScribeAssist（スクライプアシスト）」が、埼玉県に全庁導入され、全職員にライセンスが配付されたことをお知らせします。

これまで、埼玉県では、会議終了後に職員が会議内容の書き起こし業務を行っていました。しかし、録音データを繰り返し聞く必要があるため、議事録完成までに膨大な時間がかかっており、本来注力すべき業務への圧迫が課題となっていました。

このような中、埼玉県庁では課題解決のため、リアルタイムで会議の音声をテキスト化し議事録作成業務を効率化する「ScribeAssist」を、一部の部署で試行導入しました。

導入にあたり、企業や組織内で複数のユーザーがライセンスを共有できるフローティングライセンス方式を採用しました。柔軟な運用体系で、どこでも利用可能な利便性と、認識精度の高さが評価され、県庁内の各部署で実施される会議等で「ScribeAssist」の活用が進みました。

「ScribeAssist」はスタンドアローン型のため、個人情報や非公開情報を含む会議でもセキュアな環境下で利用可能です。自動話者特定機能や字幕表示機能を活用することで、会議の内容を正確に把握することができます。またシンプルな UI のため、マニュアルがなくても直観的かつ簡単に操作することが可能です。

導入により、議事録作成にかかる時間が大幅に削減され、業務効率化を実現。また、高い精度でテキスト化されるため、議事録の正確性が向上し、修正作業の業務負荷を軽減しました。

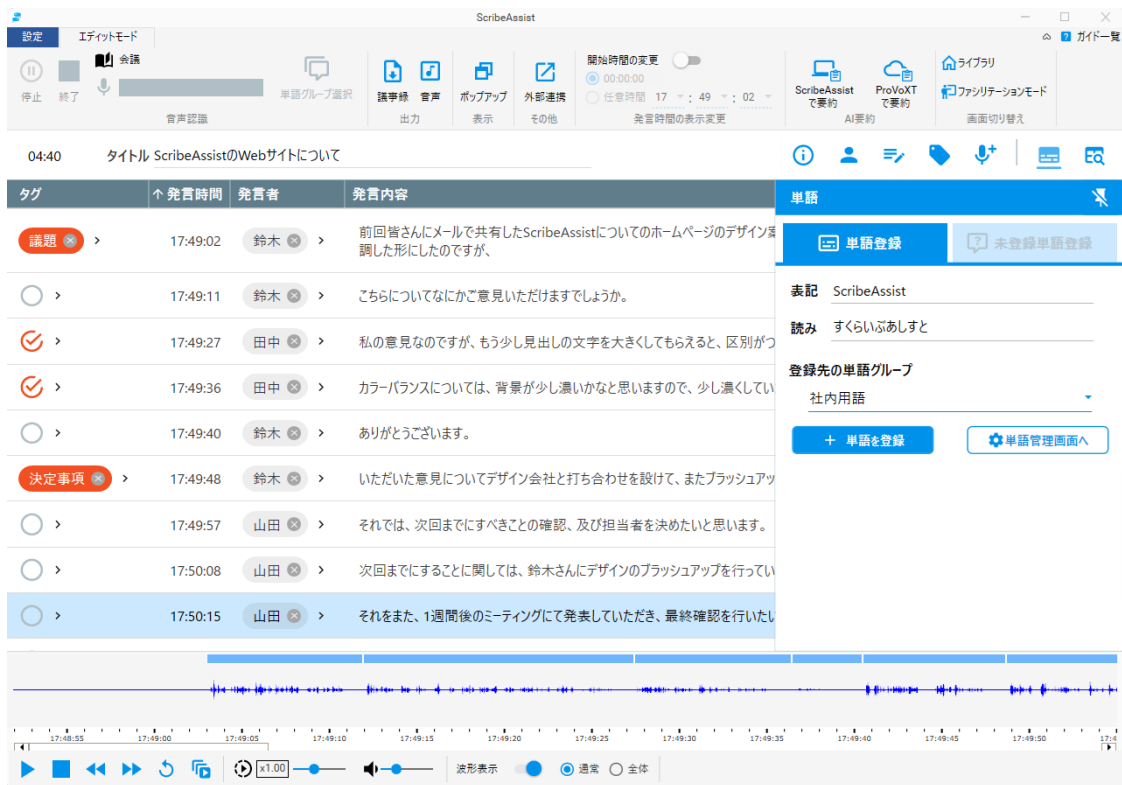
場所を選ばず利用可能な利便性、誰でも使いやすい操作性、高い機密性、さらに 2019 年からの試行導入による効果が認められ、今回、「ScribeAssist」の全庁への本格導入が決定しました。

アドバンスト・メディアは、今後も AI 音声認識 AmiVoice を活用したソリューションの利用拡大を推進することで、議事録作成に課題を抱える自治体や企業の業務効率化・働き方改革を支援してまいります。

【埼玉県庁、コメント】

「ScribeAssist」はネットワークに接続せずに利用でき、非公開情報を含むか否かなどを気にすることなく業務を問わず使える点で優れていると感じています。今後議事録作成など様々な文字起こしを必要とする業務が効率化されていくことを期待しています。

【ScribeAssist】概要



国内シェア No.1[※]の AI 音声認識 AmiVoice を搭載した複数の議事録ソリューションを一元化したプラットフォーム「VoXT One (ボクストワン)」にて提供している「ScribeAssist」は、オンライン/オフラインといった会議形態、Web 会議システムの種類を問わず使用できる、スタンドアローン型の文字起こし支援アプリケーションです。

リアルタイム認識・バッチ（音声ファイル）認識に対応しており、会議音声の録音、音声認識、テキストの編集、文字起こし内容の出力までをワンストップで行えます。

AI 話者識別機能やキーワード・タグ付け機能、リアルタイム字幕表示機能、議事録作成に特化したファシリテーションモードなど、会議での運用に適した機能を多数搭載しています。

なお、2024 年 9 月 9 日より旧製品名「AmiVoice ScribeAssist (アミボイス スクライブアシスト)」から、新製品名「ScribeAssist」に変更しています。

<https://voxt-one.advanced-media.co.jp/service/scribeassist/>

【VoXT One】概要

「VoXT One」は、議事録作成業務を多角的にサポートし効率化を実現する、国内シェア No.1[※]の AI 音声認識 AmiVoice を搭載した複数の議事録ソリューションを一元化した新プラットフォームです。1 つのアカウントで、スタンドアローン型の「ScribeAssist」とクラウド型の「ProVoXT (プロボクスト)」など、ユーザーの利用シーンに合わせて最適なソリューションの選択が可能です。さらに、GPT-4o を活用した要約生成や、音声入力ソリューションなど多彩な機能により、議事録作成業務の効率化を実現します。

<https://voxt-one.advanced-media.co.jp/>

[※]出展：合同会社 ecarlate「音声認識市場動向 2024」音声認識ソフトウェア/クラウドサービス市場

【会社概要】 <株式会社アドバンスト・メディア>

- 代 表 者** : 代表取締役会長兼社長 鈴木 清幸
本 社 : 東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 42F
U R L : <https://www.advanced-media.co.jp/>
設 立 : 1997年12月
資 本 金 : 69億3031万円 (18,392,724株) (2024年3月末現在)
事 業 内 容 :
◆企業および企業内のユーザーや一般消費者へ AI 音声認識アミボイスをサービス利用の形で提供する「サービス事業」
◆AI 音声認識アミボイスを組み込んだアプリケーション商品をライセンス販売する「プロダクト事業」
◆AI 音声認識アミボイスを組み込んだ音声認識ソリューションの企画・設計・開発を行う「ソリューション事業」

1997年に設立。Interactive Systems, Inc. (米国) と日本語音声認識 AmiVoice を共同で開発し事業化。2005年には、音声認識専門の企業として初の東京証券取引所マザーズ市場 (現: グロース市場) に上場し、音声認識事業で日本で初めて通年ベースで黒字化を達成しています。

「HCI (Human Communication Integration) の実現」をビジョンに掲げ、人が機械に自然に意思を伝えられる「ソフトコミュニケーションの時代」を拓くべく、音声認識ソフトウェア・クラウドサービス市場シェア No.1 (出典: ecarlate 「音声認識市場動向 2024」) の音声認識 AmiVoice を主軸にした事業を展開。会議、医療、コールセンター、建設・不動産、物流・製造などの領域特化型エンジンとして、幅広いシーンで活用されています。

【本件のお問い合わせ】

報道関係	お客様
経営推進本部 広報チーム ・ E-mail : press@advanced-media.co.jp ・ TEL : 03-5958-1307	VoXT (ボクスト) 事業部 ・ お問い合わせフォーム : https://voxt-one.advanced-media.co.jp/inquiry/